各种途径的升学及出路　　途はいろいろ　進学進路

～大审・面向初中毕业生的资格考试等　升学情报专集②～

～ 大検・中卒資格試験など　進学情報特集② ～

我们在前一期里，就面向归国・外国学生的高中・大学入学考试的规定内特殊名额这一制度，给大家做了介绍。但是，想必在第二、三代归国者中，有些人正处在无法立刻享受这些制度的情况之下。比方说，“高二的时候来到日本，现已过了两年，已经 19 岁了。虽然渴望着上大学，但若是重新读一个高中，等到毕业的时候已经 22 岁了 !再说现在这个年龄还能被高中录取吗！？ ”以及“初中一毕业就来到日本，并且立刻走上了社会。本来是很想读一个高中的，可事到如今，怕是为期已晚…”等等，或许存在有类似情况的人。

确实可以说，当下第二、三代归国者的受教育机会还没有被完全确保，但日本社会本身，越来越多的青少年也正在谋求通过采取不同于普通渠道的方式来实现升学之梦，一些制度也因此而日趋完善。利用这些制度也是一种方法；或是将自己的愿望传达给各个方面，从而开辟出一条升学之路。

在本期，我们就为大家介绍几种不蹉跎宝贵时光，而使升学梦想得以实现的方法、策略。

前号では帰国・外国人生徒のための高校・大学入試特別枠などの制度についてご紹介しました。しかし、二・三世の皆さんの中には、これらの制度を即利用することができない立場の人もいると思います。例えば、「高 2 で来日して半年、もう 19 歳。大学には行きたいけど、今から高校に入り直してたら高校を出るときには 22 だよー。だいたいこの歳で高校って入れるの!?」という人や「中学を卒業したばかりで日本に来てすぐ就職しちゃったんだ。本当は高校に行きたかったんだけど、今さら無理だよねー」という人もいるのではないでしょうか。

確かに現状では、帰国者二・三世の教育機会は完全には保障されていませんが、日本社会においても普通とは違うルートで進学しようとする青少年が増えており、そのための制度も整いつつあります。それらを利用する手もありますし、希望を各方面に伝えていくことで途が開けることもまたあります。

今号では、貴重な時間をなるべく無駄にせずに進学の夢を叶える方策をご紹介したいと思います。

知之方能选之　各种升学及出路
いろいろな進学･進路ルートを知って選ぼう！

・有哪些面向初中毕业生的学校?

首先，让我们来看看学校制度及其内情。小学及初中的义务教育期间为九年（从 6 岁至 15 岁）。初中毕业后可以升入的学校有高等学校（即高中）、高等专业学校（即大专。学制为五年，毕业时与短期大学学历相等同）、高等专攻学校（学制为三年。在学习掌握专业技术后，即被承认具备高中文凭。若所就读学校为“大学入学资格指定授予校”的话，那么就可以获得投考大学以及专科学校的资格）、专攻学校（与前者相同，但没有投考更高一级学校的资格）等等。事实上日本的大部分初中毕业生都选择升入高中以及大专这条道路（平成 16 年为 96%），其就业率为 0.7%，高等专攻学校的升学率由于所设学校较少也是其中个因，所以其升学率只有 0.3%。

高中毕业生的大学升学率，平成 16 年大学是 45%、专科学校大约是 19%、其毕业生的就业率大约为 17%。

高中又划分为全日制、定时制、学分制以及函授制四种。全日制高中的学制为三年，在白天时段学习；定时制高中的学制为三至四年，迄今为止它是为白天有工作的学生开设的夜校性质的高中，但那些无法适应全日制高中的学生，近来选择重新入读定时制高中的情况有所增多，因此在白天时段学习的定时制高中也多了起来；学分制高中与按照固定的课程表进行教学的一般高中不同，它与大学有些近似，学生只要选修自己想读的课程、并拿到学分就可以了。

函授高中本来是为那些因为家庭及工作关系而无法走读高中的人们设置的一种函授教育制度。但是最近由于全日制高中中途退学但又立志升入大学，以及自身无法适应学校而长期呆在家中、拒绝到校等各种各样的年轻人，开始选择函授高中这种教育制度，因此，新型函授高中，正在急剧地增多。

・中卒以降の学校ってどんなものがある？

まず、学校制度と事情のおさらいをしておきましょう。小中の義務教育は6歳～15歳の9年間ですね。中卒後の進学先としては、高等学校(＝高校)、高等専門学校(＝高専。5年制で卒業資格は短大卒と同等)、高等専修学校(3年制。職業技術の習得とともに高卒相当の学歴と認められる。「大学入学資格付与指定校」の場合は大学や専門学校等の受験資格も得られる)、専修学校(前記同様だが上級学校の受験資格は得られない)などがあります。

実際には日本の中卒者のほとんどが高校ないし高専に進んでおり(平成16年で約96％)、就職率は0.7％、高等専修学校進学率は設置数が少ないこともあって0.3％です。

高校卒業後、大学へ進学する率は平成16年で約45％、専門学校へは約19％、就職は約17％となっています。

高校は全日制、定時制、単位制、通信制などに分かれます。全日制高校は3年制で昼間、定時制高校は3～4年制で従来は昼間仕事のある生徒が夜間に通う学校でしたが、最近は全日制の高校に馴染めずに定時制に入り直す生徒が増えたこともあって、昼の定時制高校も増えてきています。単位制高校は時間割の固定された従来の高校とは異なり、大学のように希望の授業を選んで単位を修得すればよい学校です。通信制高校は本来、家庭や仕事の関係で高校に通えない人のために設置された通信教育の制度でした。しかし最近では、全日制高校中

・想上高中！

我们在前一期里，给大家介绍了面向归国者及外国人的高中特殊入学考试制度。虽说那些没借助特殊入学考试制度的、来到日本不久的归国学生，要升入高中是比较困难的，但也不乏通过一般考试升入定时制高中的例子。

虽然高中没有入学年龄限制，但全日制高中生多在１６～１８岁之间，也许年纪大的人会感到难于融入其间。而定时制高中学生的年龄层要广一些，因此，可以不必介意自己的年龄而和他人并肩学习。

初中毕业后来到日本的人，请不要就此罢休，敬请先打听一下您所居住地区是否有支援外国子女的组织，若是某个组织具有升学指南经验的话，他们一定掌握着更多的、有关升学考试的情报信息，请您一定去敲一敲他们的大门。要是没有这种组织的话，您可以试着向所在地区的都道府县教育委员会咨询有关升学考试的事宜。

初中毕业以前来到日本的人，请先试探一下插入中学班级的可能性。即使高中考试已迫在眉睫，一旦进入中学，就可以获得老师的支援。请向所在地区的支援团体・组织（若没有这种组织就向市町村教育委员会）进行咨询。

・初中没有毕业！

遗憾的是，也曾出现过在中国的时候是初中生，来到日本时因为年龄过限而无法插入初中班级学习的例子。我们敬请在明年 4 月 1 日、年龄达到 16 岁以上的、希望插入初中班级学习的人，与前者相同，退者で大学を目指したい人、学校になじめず不登校が続いた人など、多様な若者が通信制高校に入学するようになり、新しい通信制高校の設立が急激に増えてきています。

・高校に行きたい！

前号で帰国者や外国人のための高校の特別入試をご紹介しました。特別入試なしに来日間もない帰国生徒が合格することは困難ですが、一般入試でも、定時制高校に入れたケースがあります。

高校には入学年齢の制限は実はないのですが、全日制は 16～18歳の生徒がほとんどなので、年齢が上の人は交じりにくいと感じるかもしれません。定時制は生徒の年齢層がより広いので、歳を気にせず机を並べることができます。

中卒で来日した人は諦めずに、まず地域に外国人の子どもを支援する団体がないか探してみてください。進学ガイダンスを開催した経験のある団体があれば、そこがより多くの進学情報を持っていますので、その門を叩きましょう。ない場合は地域の都道府県教育委員会に入試について問い合わせてみて下さい。

中学卒業前に来日した人は、まず中学編入の可能性を探りましょう。すぐに高校受験という場合も中学から受けた方が先生の支援が得られます。地域の支援団体(なければ市町村教育委員会)に尋ねてみて下さい。

・中学校を卒業してない！

中国で中学生だったが、来日時に学齢を超過していて中学校に編入できないというケースが残念ながらあります。来年の 4 月 1 日までに 16歳以上になる中学編

首先通过所在地区的、支援团体，尽可能地向教育委员会以及校长转达您的愿望。

但是，有时即使竭尽全力也可能无法实现梦想。在这种情况下，就请您考虑寻找夜间初中（夜中）。它没有年龄限制，也不收学费。现在在东京、神奈川、千叶、京都、大阪、奈良、兵库、广岛等各都府县分别设有 34 所夜间初中。具体事宜请向各都府县教育委员会咨询。

要是您所居住的地区没有夜间初中的话，那么获取与初中毕业相当的文凭的手段，还有《初中毕业程度甄别考试》制度。此项考试每年举行一次（报名期间为 8～9 月），一共测试国语（语文）·社会 ·数学 ·理科以及英语五门课程。考试及格后，便可取得高中入学考试资格。详细情况请向各都道府县教育委员会或文部科学省 ·初等中等教育企画科 ·教育制度改革室高中教育改革股进行咨询。（电话：03-5253-4111 转内线 2022/网址 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/nintei/04071501.htm ）

·不读高中、读大学的途径　大审（即大学入学资格审查。从下一个年度起，将变为高中毕业程度甄别考试）

在日本，即使没有读高中，也可以找到连接大学的途径。所谓“大审”就是一条这样的路。作为一种评定大学入学考试资格的甄别考试制度，它一年比一年多地接受着那些因为某种原因而没有升入高中、以及升入高中后中途退学的应试者；从明年起，它将变为评定高中毕业程度的甄别考试制度。若是顺利通过这项考试的话，即使不读高中，您也能获得大学入学考试资格，而且还能同时获得高中毕业文凭。

每年有两次应试机会。要想及格就得考①国语（语文）②现代社会、伦理或者政治经济③世界史 ④日本史或者地理 ⑤数学 Ⅰ ⑥⑦理科中的两个科目 ⑧英语共八门课程。不具备初中毕业文凭的人，只要满 16 岁，就可以参加这项考试。一次考

入希望の人は、前記同様、まず地域の支援団体などを通じて教育委員会や学校長にできるだけ希望を伝えてください。

しかし、努力してもどうしても編入が叶わない場合もあります。その場合、夜間中学(夜中)を探しましょう。夜中は年齢制限がなく、学費も不要です。夜中は現在、東京、神奈川、千葉、京都、大阪、奈良、兵庫、広島の各都府県に 34校設置されています。詳しくは各都府県教育委員会にお尋ねください。

夜中のない地域の人で、中卒資格に相当する資格を得る手段としては、「中学校卒業程度認定試験」があります。試験は年に1回(申請は8～9月)、国語・社会・数学・理科・英語の5科目で、合格すると高校入試受験資格が得られます。詳細は各都道府県教育委員会又は文部科学省・初等中等教育企画課・教育制度改革室高校教育改革係にお問い合わせ下さい。(TEL03-5253-4111内線2022、http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/nintei/04071501.htm)

·高校に行かずに大学に行く途、大検(=大学入学資格検定。来年度から高校卒業程度認定試験)

日本で高校に入らなかった人でも大学に行く途があります。いわゆる「大検」がそれで、事情で高校に進学しなかった人や中退した人に大学入試の受験資格を認めるための検定試験として年々受検者が増えていましたが、来年度からはさらに高卒の資格を認める検定に変わることになりました。この検定に通れば、高校に行かなくても大学入試受験資格だけでなく高卒資格も得られることになったのです。

受検機会は年に２回、合格に必要な科目は①国語②現代社会、倫理又は政治経済③

试达不到每一门都及格的话，也可以一门一门慢慢儿地考。

考题当然是用日语出题，因此诸如国语（语文）及日本史・地理等，对初到日本的人来说，可谓属于未知领域的科目，因此需要相当努力地学习才行。即使这样，因为它无需再从头读一遍高中，所以对于那些正在读高中时来到日本的人来说，就有可能缩短迈向高考的时间。过去几年甄别考试的试题，登载在文部科学省的正式网站上，至于出题方向等，敬请参考市场上出售的参考书以及点击进入《大审（高中毕业甄别）情报信息中心》开设的网站。（网址：http://www.daiken.or.jp/index.htm）

只是，在日本生活，首先要的是您的日语。而日语能力正是通过用日语进行交谈这样的环境慢慢培养出来的。正在高中以及初中刚毕业就来到日本的人，有机会的话，首先还是应该寻找升入高中的途径。正就读于高中的学生，也可以参加高中毕业甄别考试。

详细内容，请浏览以下正式网站或咨询文部科学省。

联系对象……文部科学省生涯学习政策局生涯学习推进科大学入学资格甄别第二股（电话：03-5253-4111 转内线 2024・2643）（10:00～12:00 及 13:00～17:00）

正式网址……http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/daigaku/daiken/index.htm

・就读年数不够！

想必在中国读完高中后来到日本，希望攻读大学的第二、三代归国者中，有的人只有 11 年的就读年数。而在日本，由于高考时规定应考生必须拥有 12 年的就读年

世界史④日本史又は地理⑤数学Ⅰ⑥⑦理科から 2科目⑧英語の 8科目になります。中卒資格を持たない人でも満16歳以上であれば受検できます。一度に全科目合格しなくても少しずつ合格すればＯＫです。

出題はもちろん日本語ですし、国語や日本史・地理などは来日したばかりの人にとっては未知の科目ですから相当の勉強が必要です。それでも一から高校に入り直さなくても済むので、現役高校生として来日した人にとっては大学受験までの時間が短縮できる可能性がありますね。過去の試験問題は文部科学省の公式サイトで、出題傾向などについては市販の参考書や「大検（高卒認定）情報センター」の以下のサイトなどを参考にしてください。（http://www.daiken.or.jp/index.htm）

ただ、日本での生活にまず必要なのは日本語ですね。日本語力は日本語で話す環境を通して培われるものですから、現役高校生や中卒で来日した人は、機会が得られるなら高校に行く途をまずは探ってみた方がいいでしょう。高卒検定は高校在学者も受検できます。

詳細は以下の公式サイトを参照するか、文部科学省にお尋ねください。

問い合わせ先…文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課大学入学資格検定第二係（TEL03-5253-4111 内線 2024・2643）（10:00～12:00及び 13:00～17:00）

公式サイト…http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/daigaku/daiken/index.htm

・就学年数が足りない！

中国で高校を卒業して来日した大学進学希望の二・三世の中には、中国での就学年数が 11年という人もいるかと思い

数，因此这样的人需要在某个教育机构补学一年；或是在前面所讲的“大审”考试中及格，被认定有资格进行一年补充教育的机构为文部科学大臣所指定的“设有大学入学准备课程的日语学校”。

在下面的网页有一揽表，因此，以下只介绍日语学校名称（截止至平成 15 年 4 月）

http://www.studyjapan.go.jp/jp/toj/toj05j.html

《东京》

拓殖大学日语学校、日本学生支援机构东京日语教育中心、（财）语言文化研究所附属东京日语学校、淑德日语学校、新宿日语学校、杰特日语学校、东京国际大学附属日语学校、山野日语学校、（财）亚洲学生文化协会、东京外语大学留学生日语教育中心

《静冈》

国际语言学院静冈日语教育中心

《京都》

京都电脑学院鸭川分校京都日语研修中心

《大阪》

日本学生支援机构大阪日语教育中心、大阪外语大学留学生日语教育中心

《冈山》

英数学馆冈山分校日语学科

《福冈》

九州英数学馆国际语言学院

※　另外，有关奖学金的情报信息，敬请参考本刊第八期所载内容或向中国残留孤儿援护基金进行咨询。（电话：03-3501-1050）

ます。日本では大学受験に際して12年間の教育を受けていることが要求されますので、あと１年間をどこかで補充するか、前出の大検に合格するかが必要になってきます。この期間を補充することが認められているのは文部科学大臣指定の「大学入学のための準備教育課程を有する日本語学校」です。以下のサイトに一覧がありますが、ここでは校名のみ紹介します。（平成15年4月現在）

http://www.studyjapan.go.jp/jp/toj/toj05j.html

《東京》

拓殖大学日本語学校、日本学生支援機構東京日本語教育センター、（財）言語文化研究所附属東京日本語学校、淑徳日本語学校、新宿日本語学校、ジェット日本語学校、東京国際大学付属日本語学校、山野日本語学校、（財）アジア学生文化協会、東京外国語大学留学生日本語教育センター

《静岡》

国際ことば学院、静岡日本語教育センター

《京都》

京都コンピュータ学院鴨川校京都日本語研修センター

《大阪》

日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪外国語大学留学生日本語教育センター

《岡山》

英数学館岡山校日本語科

《福岡》

九州英数学館国際言語学院

※なお、奨学金情報は本誌第8号や中国残留孤児援護基金(TEL03-3501-1050)にお問い合わせください。